

平成19年度 事務事業評価表	担当	産業環境部 観光課	内線等	1212
事務事業名	観光施設整備事業		事業コード	3. 建設事業(ハード事業)
根拠法令等	蒲郡市観光施設の設置及び管理に関する条例		B 条例	

総合計画での位置付け

基本目標	5. にぎわいと活力あふれるまちづくり	施策名	観光
------	---------------------	-----	----

事務事業の内容

対象(受益者)	市民及び観光客のために
手 段	観光施設を整備し
想定する成果	地域の観光振興をはかる

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
整備事業費	竹島園地整備 48,151,950円	小規模工事 3,227,700円	竹島駐車場外壁補修 840,000円
	樹木移植伐採 7,056,000円		あじさいの里手摺設置 1,600,000円
	円形展望台解体撤去 4,504,500円		小規模工事 3,300,000円
	西浦園地展望台整備 1,732,500円		
	小規模工事 13,404,300円		
観光入込客数	7,140,172人	7,146,079人	7,300,000人

成果指標

成果指標名	観光客一人当たりの整備事業費
成果指標の説明	整備事業費(人件費除) / 観光入込客数

事業の進捗状況 (一般 会計) (単位: 千円)

		平成18年度決算(実績)				平成19年度決算(実績)				平成20年度予算(計画)			
成果指標		10.48円				0.45円				0.79円			
成果指標													
事業費	事業費	74,849				3,227				5,740			
	人件費	5,449				5,467				5,492			
	(人数)	正規	0.7	非常勤	0.0	正規	0.7	非常勤	0.0	正規	0.7	非常勤	0.0
	合計	80,298				8,694				11,232			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	80,298				8,694				11,232			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	1	2	1	2	各観光地区からは多くの要望が寄せられているが、市の財政状況等も考慮し、緊急度の高いものから実施している。
経済効率性	3	2	2	2	地元観光協会の資金で整備を行い、一部を負担金として支出する方法をとったり、県の観光施設補助金を活用したりしている。
事務効率性	2	2	2	2	工事については他課に業務委託しており、小規模なものについては担当課で事務を行っている。
必要性	3	3	3	3	観光地区においては、緊急的なもの等放置しておけないものもあり、新たに整備していかなければならないものも多い。
小計	9	9	8	9	
施策への貢献度	2	2	2	2	より魅力ある観光交流立市をめざすため、ある程度の施設整備は行っていかなければならない。
合計	11	11	10	11	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	B	B	一時期のように観光施設を次々と整備していく状況にないため、緊急性のあるものや、各観光地区の要望を的確に把握し効率的な施設整備を行っていくことが重要である。
------	---	---	---	---	---

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
老朽化した観光施設の建て替え時に本来必要なものか、他の施設で代用できないか検討してみる。
上記改善点の実施状況
補助金を受け整備した施設などは老朽化しても取り壊しができないため、予算編成時に整備工事費を減額し、修繕費を増額して対応した。

今後さらに改善すべき点

老朽施設ばかりになっていしまうと魅力がなくなってしまうので、新規整備を含め的確に整備計画を検討していく。
--

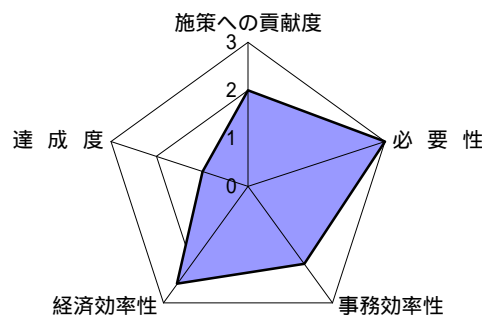
平成21年度予算に反映する項目

--

今後の方向性

現状維持

内部管理事務事業、義務的的事业は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。



課内評価と部長評価の平均点

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】